

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

社員と会社が一体となって、人のために、次世代のために今できることを真剣に考え、社業を通じて社会に貢献する

売上高
400億円以上

営業利益率
8%以上

従業員数
350人以上

ROE
9%以上

② 中長期の経営戦略

1. 公共・民間二大セグメント

景気変動影響の少ない公共工事と投資額の多い民間工事を軸に事業安定化を図る

3. 建築工事業の多角化

公共案件・非住宅分野拡大、3大都市圏外商圏拡大、改修分野進出、設計施工物件一貫受注

2. 土木工事業の拡大

首都圏・関西圏中心の人材投入、災害復旧工事受注、技術提案力強化、長命化・補強工事分野への進出

4. DXと働き方改革

システム投資・ICT活用で生産性向上、業務効率化、施工省力化、労働時間短縮実現

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ 建設資材価格の高止まりへの対応と原価管理の適正化推進
- ・ 労務需給逼迫と時間外労働上限規制への対応
- ・ 地政学的リスク・米国政策動向・中国経済先行き懸念への注視

② 人材確保・育成

- ・ 少子高齢化による若年層減少への対応
- ・ 働き方改革による労働環境改善の継続推進
- ・ DXによる生産性向上で労働負担軽減

③ 持続的成長基盤構築

- ・ 高収益体制の維持と安定配当体質確立
- ・ 企業価値向上と人的資本経営推進
- ・ コンプライアンス遵守体制とガバナンス強化

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営計画で2027年4月期売上400億円以上目指し、公共工事軸に景気変動リスクに対応
- ・ 建設資材高止まりと労務逼迫の中、原価管理と技術提案力強化で競争力確保を推進
- ・ DXとICT活用で生産性向上、労働環境改善と人材確保を両立する働き方改革を実行

証券コード 5079

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
354億円営業利益率
5.3%財務健康度
55点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 60.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
772万円

建設業内 82位/140社

平均年齢
44.2歳

建設業内 48位/140社

平均勤続
15.2年

建設業内 85位/140社

女性管理職
0.0%

建設業内 112位/112社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

